

令和7年度 金木地域住民懇談会③ 案件・回答

開催日時：令和7年10月3日（金） 18時00分～19時25分

開催場所：喜良市コミュニティセンター

参加住民：16名

出席議員：和田祐治議員、秋田幸保議員、藤森真悦議員、桑田哲明議員

懇談テーマ：

未来へつなぎたい・守りたい地域の強みについて～2040年に向かって～

【今後的人口推移とまちづくりの理念について説明】（ふるさと未来戦略課長）

【意見等】

①テーマに関するもの

Q) 金木地域は自然や文化があり、観光の面で強みがあると思っている。市の方では、金木町はどのような位置付けにあるか。

A) 市長：町の中の商店を新たに活性化させるのは難しいと思います。だからこそ、観光に改めてスポットを当ててまちづくりをすべき地域であると考えています。

今後、市でも観光行政に力を入れていきます。その第一段階として、来年4月の採用を目処に、観光分野に絞って地域おこし協力隊を2名募集します。採用となれば、行政から観光協会に出向させて、地域の情報発信を行うとともに、強みを一つ一つコンテンツとして造成していくことで、観光客を呼び込み、地域経済の活性化を図っていきたいと考えています。

これは総合計画の4本柱のうち、「地域の特色を活かした経済の活性化」にあたります。各地域の特色を活かしながら、金木はまず観光という切り口で、経済の活性化策を立てていきます。

Q) ガイドや施設スタッフなどの担い手不足が必ず出てくる。観光に力を入れるのであれば、教育の面においても観光目線のものがあればいいなと思う。

A) 市長：観光行政を行うためには、インバウンドに対応できる多言語化や今あるコンテンツの更なる充実、観光を担う地域人材の育成が必要になります。国交省で観光庁が作られ、このことが打ち出されていますので、それを見据えながら取り組んでいきます。

また、できる限り地域の人たちがそれに参画していただくようにお願いしたいと思っています。商工会も、会員がいないと何もできなくなってしまいます。

すぐにできるものではありませんが、商工会を中心に、3地域が一緒になって、五所川原・金木・市浦が一つの線になるような構想のもとで進めていきたいと思っていますので、皆さんにもその点を意識していただくようお願いいたします。

意見) 金木町の人口が減ると、商業圏も衰退していく。商工会の会員もだんだん減っている状況にある。ぜひ市でも、金木に力を入れてほしい。

Q) 人口減少・少子高齢化の現状の中で、避けられない問題は介護だと思う。小学校の段階から、介護というものが避けられない日本の問題であることを教育していくなど、福祉に関連付けた教育を取り上げることが必要だと考えている。

A) 市長: 市では、4月1日に「五所川原市認知症の人とともに生きるまちづくり条例」を施行し、先日、認知症フォーラムも開催しました。

また、認知症サポーター養成講座を各学校で行い、小学生にゴーグルを用いた高齢者の方の視野の体験等をしてもらいながら講座を実施する取組を、地域包括支援課で行っています。

Q) 市内に子どもたちが勉強できるスペースを確保してほしい。

A) 市長: 駅前には勉強スペースがありませんが、市役所で1階の土間ホールを開放しています。また、高校生からの意見をもとに、2階ではイスを窓側に持ってきて勉強できるようにしております、かなりの人数が来ています。

来年グランドオープンする立佞武多の館は、4階にあった会議室のうち1つを、高校生を中心とした学びの広場にします。監視員を置かず、台所や給湯施設、テーブル、カウンターを設置し、自由に勉強ができる場所を作る取組を行っています。

Q) ネットも使える環境になっているのか。

A) 市長: 使用できます。高校生の意見を取り入れて作っており、意見交換会で出た意見をもとにスクリーンの設置もしています。勉強や地域活動を自主的に行ってもらえるように、行政から仕掛けていきたいと思っています。

②テーマ以外のもの

Q) 旧西沢家住宅が老朽化して、景観が悪くなっている。この先の西沢家の扱いについて、どう考えているか。手を加えて有効活用する計画はあるのか。食事処や喫茶店として活用してほしい。

A) 教育長: 現時点で、活用等の計画は考えておりませんでした。

A) 市長：飲食店をやっていたため原型がなく、床下は柱が腐っており、2階もふすま等の元の状態が分からず、また“すがもり”がひどい。そういった状態の中で何かをやるとなると、行政では不可能です。文化財の指定の関係で耐震補強のために数億円単位のお金がかかり、通常の家の修理の5倍～10倍はかかります。文化庁といろいろやりとりしていますが、聞き入れられない状況です。松の剪定だけはしっかり行うよう教育委員会に話していますが、旧西沢家住宅を行政の中で活かす方策を立てるのは難しいです。

Q) 金木公民館代替施設について、11月10日の説明会に原案は出るのか。

A) 総務部長：形としてお示しできるよう、担当部署で取り組んでいるところです。

意見) 金木の文化団体協議会などに話を聞いたり、各団体の練習や発表を見るのも大事だと思う。

Q) 北部コミセンの入口にいつもチェーンがかかっている。外して駐車場を使わせればいいのではないか。

A) 市長：市の管轄なのかどうかも含めて確認します。

Q) 大雨や洪水等に備えて、岩木川土手の整備をしてほしい。

A) 市長：岩木川の浚渫については、市ではなく国に陳情を行う必要があります。ゲリラ豪雨や大雨災害も起こる中、洪水に対する備えが重要であるため、今のご意見も含めて、国交省の青森国道河川事務所へ引き続き話をしています。

Q) 金木公民館代替施設に展示スペースを設けてほしい。

A) 市長：意見としてお伺いします。

Q) 有害鳥獣駆除の許可のあり方を見直してほしい。

A) 市長：副市長のもとで、現状どのようになっているのか確認させます。

Q) ことぶき苑の角地の道路を拡張してほしい。ゴミ収集車や除雪車がすれ違えず、苦労している。道路の途中に待避所を作ってほしい。

A) 副市長：現場確認をしながら協議していきます。